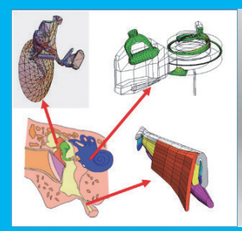
キャンパスマップ

キャンパスツアー

集合場所：C 棟入口前
集合時間：15:55

人工知能先端研究センターは、平成 28 年 7 月に国立大学初の人工知能研究拠点として設置されました。本学にしかできない人工知能･ビックデータ･サービスサイエンスの融合研究により、汎用人工知能の開発と、その応用により新たなイノベーションやサービスを生み出す次世代の情報社会インフラの構築を目指しています。また、脳・医工学研究センターは、今年度より名称を変更し、脳科学と、情報工学、生体工学、人間工学、ロボット工学、光科学等の分野との連携を通じて、医療や福祉の現場で必要となる支援技術の研究・ 開発や、これらの分野を担う研究者、技術者、医療従事者などの人材育成を図ることにより、医工学連携研究における世界的な教育・研究拠点を目指しています。ツアーでは、2つのセンターで行われている最先端の研究を見学いただきます。



問い合わせ先
国立大学法人 電気通信大学　総務企画課総務係
〒 182-8585　東京都調布市調布ケ丘 1-5-1　☎ 042-443-5862
https://www.uec.ac.jp/

第 7 回

電気通信大学 ホームカミングデー

2019年 7月15日（月・祝）10:00～18:30

電気通信大学調布キャンパス［ 受付 ］ 9:30　C 棟 1 階ホール
［ 同日開催 ］ オープンキャンパス・名誉教授懇談会

文部科学省 研究大学強化促進事業採択機関

国立大学法人 電気通信大学 Unique & Exciting Campus

［共催］
電気通信大学同窓会
一般社団法人 目黒会

第７回　電気通信大学　ホームカミングデー

学長あいさつ・講演

日頃からの本学へのご指導・ご支援に、心から御礼申し上げます。
卒業生・修了生の皆さま、退職された教職員の皆さま、さらに関係者のご家族や地域の方々など、本学に少しでも関わりのある皆さまへの感謝を表す行事の一つとして、同窓会目黒会との共催で始めたホームカミングデーも、今年で7回目となります。是非、お誘いあわせの上おいでください。

ところで本学は、「知のパラダイムシフトは、先鋭化したさまざまな叡智と確固たる知の基盤が多元的な多様性『D』を尊重する情調の下でボーダーレスに相互触発することによってもたらされる」と考えています。そのためには、多様性を形づくる知や要素がただ混在しているだけでは意味をなさず、それらが、深い相互理解・相互触発を生み出す土壌と相まって、連携、協働、共創へと自発発火しなければなりません。そして、そのような情調を生み出すのがコミュニケーション『C』に他ならないのです。私たちは、これら『D』と『C』それぞれの重要性と不可分性の認識に基づいて調和的情調の醸成に努め、協働・共創行動を活性化させ、教育、研究、社会貢献という互いに関連し合う大学の機能がスパイラルアップして、非連続なイノベーション『Ｉ』を継続的に創出するという大学ガバナンスの確立を、目指しています。
多くの皆さまに、この「D. C. & I. 戦略」の下で進めている取組の今を見て感じ取って頂きたいと思います。

ご来場の皆様にとって、今日一日が、楽しく、有意義なものとなりますことを、そして、本学の現在と未来についてご理解を深めていただく絶好の機会となりますことを願っております。

国立大学法人電気通信大学長　**福田 喬**

学術講演会1

題 目

「さまざまなモダリティを用いた生体のダイナミックイメージング」

千葉大学フロンティア医工学センター長　教授（2019 年同窓会賞受賞者）　**羽石　秀昭**

概 要

電通大の卒業研究では武田光夫研究室で白色干渉膜厚計測法の研究を行った。以来、計測やイメージング、画像処理、再構成の研究に取り組んできた。現職に就いて以降の研究テーマとして、動的な生体情報の処理・解析がある。たとえば、X 線連続画像を用いた膝関節の動態解析、MRI を用いた体幹部臓器の呼吸性動態解析、カテーテル手技のための肝臓血管構造の強調処理や、微小循環のイメージングなどを行ってきた。これらの研究の成果と意義を紹介する。

略歴及び研究分野

1985年に電気通信大学を卒業後、東京工業大学大学院で修士課程、博士課程を修了し、1990年に千葉大学工学部に助手として就任。以来現在に至るまで、ディジタル画像解析、カラー・分光画像処理、医用画像工学等の研究を進められています。カラー・分光画像処理の研究では、RGB（3バンド）撮影や3原色表示を超えたスペクトルベースの色再現や分析技術について顕著な研究成果を上げられています。医用画像の研究では、呼吸に伴う肺の動きを捉えることのできる4次元MRI構築法、変形性膝関節症の分析が可能な膝関節動態解析法、敗血症の状態把握につながる微小循環イメージング技術など、医療において有用な先端的イメージング技術を多数開発し、国際的に高い評価を得ておられます。

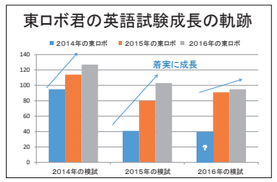
学術講演会2

題 目

「人工知能が言語を理解するためには
—東ロボプロジェクトと言語発達研究を通してわかってきたこと— 」

電気通信大学人工知能先端研究センター長　教授　**南　泰浩**

概 要



これまで、講演者は,「ロボットは東大に入れるか」というプロジェクトにおいて、最新の人工知能の可能性を研究してきた。本講演では、このチャレンジの過程で達成できた到達点についてお話する。また、このプロジェクトで分かってきた現状の人工知能の課題である意味理解についても述べる。講演者は、この言語の意味理解の課題に対して、心理学的な観点から言葉を意味と結びつけるシンボルグラウンディングの問題に注目しており、現在、人工知能の最先端のモデルである深層強化学習を用いた幼児の言語獲得のモデル化を行っている。講演では、この成果についても述べる。

全体会プログラム［新Ｃ棟２階 203 教室］

13:30 ～ 13:50	主催者挨拶・講演／「大学の今」福田　喬　国立大学法人電気通信大学長
13:50 ～ 14:00	100 周年記念事業実施報告　中野　和司　国立大学法人電気通信大学　理事（研究・国際戦略担当）
14:00 ～ 14:10	同窓会挨拶／野々村　欽造　目黒会 会長
14:10 ～ 14:55	**学術講演会１** 「さまざまなモダリティを用いた生体のダイナミックイメージング」 千葉大学フロンティア医工学センター長　教授（2019 年同窓会賞受賞者）　羽石　秀昭
14:55 ～ 15:05	休　憩
15:05 ～ 15:50	**学術講演会２** 「人工知能が言語を理解するためには —東ロボプロジェクトと言語発達研究を通してわかってきたこと—」 電気通信大学人工知能先端研究センター長　教授　南　泰浩

イベントプログラム

9:30 ～	受 付	Ｃ棟1階ホール		
10:00 ～ 15:00	家族イベント工作教室	80 周年記念会館1階	万華鏡、ヘリコプターやエアーロケットなどの工作体験のほか、光オルゴール演奏、噴水上げやペットボトルロケットの発射体験などもできます。	
13:00 ～ 15:00	家族イベントおもちゃの病院	80 周年記念会館２階	壊れたおもちゃをお持ちいただくと、いっしょに分解・修理しながら動く仕組みを学べます。	
10:00 ～ 16:00	大学紹介動画	Ｃ棟1階ホール	本学100年の歴史を動画により紹介いたします。	
11:00 ～ 12:00	学長と語ろう	本館３階学長室	学長室を公開します。 福田学長お薦めの美味しいコーヒーとお菓子とともに学長と歓談のひとときをどうぞ。	
11:00 ～ 14:00	学生活動紹介	**オープンキャンパスと兼ねるプログラム**となります。 詳細はオープンキャンパスのパンフレットをご覧ください。		
11:00 ～ 17:00	研究室公開			
16:00 ～ 17:00	キャンパスツアー	**集合場所**：コミュニケーションパーク（C 棟 入口前） **集合時間**：15：55		
		人工知能先端研究センター	脳・医工学研究センター	アライアンスセンター２階の「人工知能先端研究センター」（南　泰浩 教授）と東４号館１階の「脳・医工学研究センター」（小池 卓二 教授）の各研究室を見学いただけます。
目黒会独自企画		詳細は目黒会からの資料をご覧ください。		

懇 親 会［17：00 ～ 18：30　大学生協食堂（大学会館２階）］

卒業生の皆さまや名誉教授の先生、教職員が久々に昔話や近況などを語らいながら、旧交を温め親睦を深める会です。
どうぞお気軽にご参加ください。豪華？景品が当たる抽選会あり。はずれはありません。
【 立食 】飲み物（生ビール、ソフトドリンク）、軽食　【 会費 】2,000 円

※懇親会は事前申込制ですが、当日のご参加もいただけます。